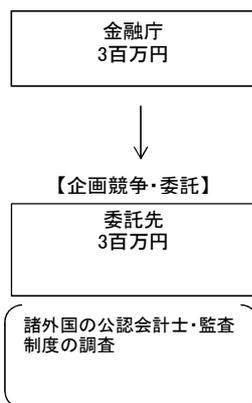


平成27年度行政事業レビューシート (金融庁)

事業名	監査の質の向上			担当部局庁	総務企画局		作成責任者	
事業開始年度	平成27年度	事業終了(予定)年度	平成27年度	担当課室	企業開示課開示業務室		原田 一寿	
会計区分	一般会計			政策・施策名	政策Ⅲ…公正・透明で活力ある市場の構築 施策5…市場機能の発揮の基盤となる会計監査に関する制度・環境整備			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	「金融・資本市場活性化に向けての提言」(平成25年12月13日公表)			
主要政策・施策				主要経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	諸外国の公認会計士・監査制度を把握することにより、監査の質を向上し、我が国の監査制度に対する国際的な信用を維持・確保すること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	欧米主要国をはじめとする諸外国の公認会計士・監査制度を調査する。							
実施方法	委託・請負							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		当初予算	-	-	-	3	-	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	0	0	0	3	0		
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率 (%)	-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	公認会計士数の増加(前年度比増)	日本公認会計士協会における公認会計士登録名簿への登録数	成果実績	人	-	-	27,313	
			目標値	人	-	-	-	27,313
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	諸外国におけるIT監査の調査件数	活動実績	-	-	-	-		
		当初見込み	-	-	-	-	1	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	執行額/海外調査件数	単位当たりコスト	百万円	-	-	-	2.5	
		計算式	百万円/件数	-	-	-	2.5/1	
内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	3	-	平成27年度で終了する事業であり、平成28年度の要求は行わない。				
	計	3	0					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	諸外国の公認会計士・監査制度に精通し、また、海外のネットワークも豊富な外部の専門家に調査を委託し、機動的に迅速かつ正確な調査を実施する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	同上		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-			
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-			
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-			
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
点検・改善結果	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	-	-	-		
	-	-	-		
点検結果	監査の質の向上に係る経費については、27年度新規事業であり、現時点ではまだ点検を行えないが、今年度の執行に当たっては、我が国においてもITを活用した監査制度の充実の必要性が高まると考えられるため、諸外国におけるITを活用した監査制度の国際的な取り組みについて調査を行う。				
改善の方向性	ITを活用した監査制度の効率化・実効化のための国際的な取組みを把握し、監査の質の向上に資する取組みについては、必要に応じ、国内の監査法人との対話等を通じて従っていく。				
外部有識者の所見					
(外部有識者点検対象外)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
終了予定	監査の質を向上し、我が国の監査制度に対する国際的な信用を維持・確保することは、公正・透明で活力ある市場の構築に必要な事業であり、諸外国の公認会計士・監査制度の調査については調査結果を適切に政策等に反映させていく必要がある。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
予定通り終了	予定通り終了し、平成28年度の要求は行わない。 公正・透明で活力ある市場の構築を進める観点から、監査の質の向上に資する取組みについては、今年度の調査結果等を踏まえ、必要に応じ、国内の監査法人との対話等を通じて従っていく。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					